



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月14日

上場会社名 株式会社セルシード 上場取引所 東
 コード番号 7776 URL http://www.cellseed.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 せつ子
 問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 兼 管理部門長 (氏名) 小野寺 純 TEL 03-6380-7490
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績（平成28年1月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	36	△6.4	△701	—	△691	—	△689	—
27年12月期第3四半期	39	△26.2	△480	—	△448	—	△449	—

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 △771百万円 (—%) 27年12月期第3四半期 △491百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	△75.81	—
27年12月期第3四半期	△51.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	2,031	1,856	90.6	199.81
27年12月期	2,489	2,389	95.5	267.73

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 1,841百万円 27年12月期 2,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年12月期	—	0.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年12月期の連結業績予想（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100	△48.2	△1,200	—	△1,150	—	△1,150	—	△129.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年12月期3Q	9,214,419株	27年12月期	8,884,419株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	127株	27年12月期	127株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年12月期3Q	9,098,379株	27年12月期3Q	8,677,368株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が足踏みするなど一部に弱さもありましたが、雇用や所得環境の改善が続くなか、個人消費が底堅い動きを見せるなど、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国をはじめとする新興国・資源国経済の減速並びに英国のEU離脱問題による世界経済の下振れ懸念や、為替の円高傾向の定着などにより、景気の先行き不透明な状況が続いております。

以上のような環境の下、当社グループは細胞シート再生医療事業において、8月に食道再生上皮シートの治験を開始いたしました。また、現在の欧州での研究開発状況を踏まえ、当社グループ体制の組織改編を実施し、これまで角膜再生上皮シートの開発を主目的として活動して参りましたCellSeed France SARLについては閉鎖(年内予定)を決定いたしました。また、細胞シート再生医療医薬品開発・販売等を主目的として活動して参りましたCellSeed Europe Ltd.については、イギリスEU離脱に伴う今後の当社欧州販売戦略拠点としての優位性の有無や欧州医薬品庁(現所在地はロンドン)の動向等を見据えることとして事業活動休止(年内予定)を決定いたしました。なお、食道再生上皮シートを中心に開発を推進しておりますCellSeed Sweden ABについては特に変更はございません。

このような活動の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は36,754千円(前年同四半期比2,542千円の減少)、営業損失は701,994千円(前年同四半期比221,345千円の増加)、経常損失は691,327千円(前年同四半期比243,193千円の増加)、親会社株主に帰属する四半期純損失は689,732千円(前年同四半期比240,373千円の増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 再生医療支援事業

再生医療支援事業では、引き続き温度応答性細胞培養器材を中心とした器材販売活動を推進いたしました。また、更なる器材事業拡充を目指し、新規器材の研究開発に取り組みました。

以上のような結果、売上高は36,754千円(前年同四半期比2,542千円の減少)、営業損失は65,929千円(前年同四半期比22,831千円の増加)となりました。

② 細胞シート再生医療事業

細胞シート再生医療事業では、食道再生上皮シート及び軟骨再生シートの細胞シート再生医療製品パイプラインの自社開発を中心とした研究開発を推進しております。当社は8月に食道再生上皮シートに係る国内での治験開始の手続きを、実施医療機関である国立がん研究センター中央病院、国立がん研究センター東病院並びに東京女子医科大学病院と締結し、治験を開始いたしました。

以上のような活動の結果、営業損失は411,606千円(前年同四半期比175,587千円の増加)となりました。(当該事業は現在事業化準備段階にありますので、売上高計上には至っておりません。)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて724,205千円減少し、1,459,182千円となりました。これは主に、現金及び預金が696,133千円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて266,643千円増加し、572,794千円となりました。これは主に、建設仮勘定が261,410千円増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて457,561千円減少し、2,031,977千円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて71,709千円増加し、171,520千円となりました。これは主に、未払金が19,448千円、前受金が39,757千円増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて75,859千円増加し、175,670千円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて533,420千円減少し、1,856,307千円となりました。これは主に、四半期純損失689,732千円を計上したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年2月16日発表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当社新株予約権の行使による資金調達の実施等により、前連結会計年度末の手元資金(現金及び預金)残高は2,067,607千円となり、財務基盤については一定水準を保持して推移しております。一方で事業面におきましては細胞シート再生医療事業の重要課題である細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化の道程を示すまでには至っておりません。以上のことから、当社グループは当四半期連結会計期間において、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していると判断しております。

当社グループは当該状況の解消を図るべく、引き続き以下の施策に取り組んでおります。

当社細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化の実現と器材事業の拡充による収益機会の獲得

当社グループは、今後、当社が優先的自社開発パイプラインとして設定した食道上皮再生シート並びに軟骨再生シートの開発を推進し、当社細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化を実現すること、またその関連周辺機器の開発を拡充し、更なる収益機会を獲得していくことで当該状況の解消を図って参ります。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,067,607	1,371,473
売掛金	26,768	5,883
商品及び製品	12,962	19,176
貯蔵品	9,041	4,520
前払費用	10,931	13,116
その他	56,076	45,011
流動資産合計	2,183,387	1,459,182
固定資産		
有形固定資産		
建設仮勘定	215,100	476,510
その他(純額)	30,480	33,607
有形固定資産合計	245,580	510,117
投資その他の資産	60,570	62,676
固定資産合計	306,150	572,794
資産合計	2,489,538	2,031,977
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,308	268
未払金	63,521	82,970
未払法人税等	950	8,050
賞与引当金	—	13,829
前受金	9,999	49,756
その他	19,031	16,645
流動負債合計	99,811	171,520
固定負債		
その他	—	4,149
固定負債合計	—	4,149
負債合計	99,811	175,670
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,852,583	2,969,436
資本剰余金	74,380	191,233
利益剰余金	△584,247	△1,273,986
自己株式	△201	△201
株主資本合計	2,342,514	1,886,481
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	36,115	△45,357
その他の包括利益累計額合計	36,115	△45,357
新株予約権	11,097	15,183
純資産合計	2,389,727	1,856,307
負債純資産合計	2,489,538	2,031,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	39,297	36,754
売上原価	18,823	15,535
売上総利益	20,473	21,218
販売費及び一般管理費		
研究開発費	200,421	393,956
その他	300,701	329,256
販売費及び一般管理費合計	501,123	723,213
営業損失(△)	△480,649	△701,994
営業外収益		
受取利息	706	203
補助金収入	35,194	9,258
その他	803	2,830
営業外収益合計	36,705	12,292
営業外費用		
為替差損	471	139
株式交付費	—	1,486
支払手数料	3,717	—
営業外費用合計	4,189	1,625
経常損失(△)	△448,133	△691,327
税金等調整前四半期純損失(△)	△448,133	△691,327
法人税、住民税及び事業税	1,224	972
法人税等調整額	—	△2,567
法人税等合計	1,224	△1,595
四半期純損失(△)	△449,358	△689,732
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△449,358	△689,732

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純損失(△)	△449,358	△689,732
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△41,946	△81,472
その他の包括利益合計	△41,946	△81,472
四半期包括利益	△491,305	△771,205
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△491,305	△771,205
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、新株予約権の行使に伴う新株の発行により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ116,853千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が2,969,436千円、資本準備金が191,233千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	再生医療支援 事業	細胞シート 再生医療事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,297	—	39,297	—	39,297
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	39,297	—	39,297	—	39,297
セグメント損失(△)	△43,098	△236,019	△279,117	△201,531	△480,649

(注) 1 再生医療支援事業は既に製品を販売して売上高を計上しておりますが、細胞シート再生医療事業は現在、事業化準備段階にありますので、売上高計上には至っておりません。

2 セグメント損失の調整額△201,531千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社本社の管理部門に係る費用であります。

3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	再生医療支援 事業	細胞シート 再生医療事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,754	—	36,754	—	36,754
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	36,754
セグメント損失(△)	△65,929	△411,606	△477,535	△224,459	△701,994

(注) 1 再生医療支援事業は既に製品を販売して売上高を計上しておりますが、細胞シート再生医療事業は現在、事業化準備段階にありますので、売上高計上には至っておりません。

2 セグメント損失の調整額△224,459千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社本社の管理部門に係る費用であります。

3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。